

目標達成計画

作成日: 平成27年9月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域の一員として地域の行事などに積極的に参加させていただいているが、グループホーム、認知症の理解を深めていただけていない。	ふれあいの中で認知症の人の理解や支援の方法を深めてもらう。	年に4回の事業所便りを発行の継続。 GH主催の秋祭りと連動し職員による認知症サポーター講座を開催する。	2ヶ月
2	49	出来る限り希望に添った外出が出来るように支援しているが、人間的な理由などにより全ての希望に添えているとはいえない。	限られた人員の中でも、ご利用者が外出したい時に外出が出来るようにしていきたい。	外出希望がある時は、短時間でも外に出られるよう、日常の業務をみなおす。	6ヶ月
3	26	職員それぞれケアに対して利用者のためにと考えているが、それを共有できていない。	その利用者にとって、何が必要なケアなのか職員が小さな気づきも積極的に意見を出しあい共有、同じ目標に向かってケアが出来るようにする。	カンファレンスなどで、活発に意見が出し合えるような環境をつくる。 また、参加できない職員は書面で意見を出したり、事前にインタビューを行う。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。